

平成28年度 事務事業評価シート

事務事業名		中小企業の人づくり支援					所管	文化産業観光部 産業振興課		
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	16	計画事業名	中小企業の人づくり支援			事業の開始・終了年度		
	長期総合計画体系	[基本目標] I-1. 産業の活性化							[事業開始] 平成 3 年度	
		[小 柱] (1) 中小企業の経営革新支援							[終了予定] - 年度	
		[施 策] ⑤次代を支える担い手づくり								
	根拠法令等	要綱	[法令等名]	中小企業の人づくり事業助成金交付要綱(事業団)						
	事業対象	区内中小企業								
	事業目的	経営の改善や人材の育成を図るための講演会、セミナー等への参加を促進し、中小企業の人材育成を図る。								
	事業内容	スキルアップ助成 受講料の2分の1、限度額1社あたり3万円								
委託の有無	なし	委託内容								
補助金の有無	なし									
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (29年度)	25年度	26年度	27年度			
	活動指標	助成件数	件	20	19	24	15			
		成果指標	効果があったと回答した企業の割合	%	90.0	100.0	100.0	100.0		
	決算額 (単位:千円)					747	305	290		
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)				852	(850)	802		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)				0	(0)	0		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)				747	(771)	290		
		総経費				1,599	(1,621)	1,092		
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)				0	(0)	0		
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)				0	(0)	0		
一般財源(区負担額)				1,599	(1,621)	1,092				
前回評価から改善した事項	新たに、ビジネス支援ネットワークの機関との連携セミナーで周知を行った。									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	4	8月には、申請額が予算額に達し、募集を終了するなど、問合せ、申請件数が増加している。個々の人材育成意欲を促進するために、必要と考えられる支援策である。							
	効率性	3	多様な区内中小企業の、様々なニーズに対応していくためには、区が直接研修を実施するほかにも、民間機関等で実施している研修会への参加を促す仕組みも合わせて提供していくことが、効率・効果的である。							
	手段の適切性	3	東京都(職業能力開発センター)が実施している人材教育の支援策とは違った支援メニューとなっており、区内中小企業が、比較的簡易に、手続きができる支援策である。							
	目的達成度	4	助成金交付対象者からは効果が上がったという報告を受けており、区内中小企業の人材の能力向上につながっている。							
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了			
中小企業の存続・発展にとって、人材育成は、不可欠なものであり、特に後継者、技能承継者の育成が課題となっている。実績報告では、一定の成果が認められるため、中小企業の人材育成を促進していく制度の一つとして維持とする。						維持				